

「河川技術・流域管理分野 指定型課題」
(令和5年度採択)

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
越流侵食に対する河川堤防性能評価手法の高度化に関する技術研究開発	京都大学 音田 慎一郎	A
<研究概要> 越流による堤防侵食過程を高度に評価するため、表面流・浸透流の同時解析を用いた越流侵食解析手法において、堤体材料の影響や複雑な土砂輸送特性を流れ、および土砂輸送モデルの中に考慮することで解析手法を発展させる。また、裏法部の侵食を抑制するため、表面被覆材・法尻保護工を設置した場合の越流・浸透による破堤モードを実験により明らかにし、表面被覆型の「粘り強い堤防」の設計方針(案)を提示することを目的とする。		
<事後評価コメント> A評価のためコメントなし		

※評価基準

- A:研究目的は達成され、十分な研究成果があった。
B:一定の研究成果があった。
C:研究成果があったとは言い難い。